

# ANA VISION 2025

第80回 定時株主総会決議ご通知 第75期のご報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)



## 第80回 定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日開催の当社第80回定時株主総会におきまして、下記の通り報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

### 報告事項

1. 第75期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
  2. 第75期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)計算書類報告の件
- 本件は上記報告事項の内容を報告いたしました。

### 決議事項

#### 〈会社提案(第1号議案から第4号議案まで)〉

##### 第1号議案 剰余金処分の件

本件は原案通り承認可決され、期末配当金は1株につき60円とさせていただきました。

##### 第2号議案 定款一部変更の件

本件は原案通り承認可決され、定款に社債型種類株式の発行を可能とする変更を行いました。

##### 第3号議案 取締役11名選任の件

本件は原案通り承認可決され、取締役に片野坂 真哉、芝田 浩二、平澤 寿一、直木 敬陽、中堀 公博、種家 純、井上 慎一、山本 亜土、勝 栄二郎、峰岸 真澄、井上 ゆかりの各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

##### 第4号議案 監査役1名選任の件

本件は原案通り承認可決され、監査役に菊池 伸氏が選任され、就任いたしました。

#### 〈株主提案(第5号議案から第6号議案まで)〉

##### 第5号議案 定款一部変更(上場子会社又は上場関連会社への天下りの禁止)の件

本件は否決されました。

##### 第6号議案 定款一部変更(共同保有の開示)の件

本件は否決されました。

以上

## 安全運航の堅持と成長軌道への回帰に向けて



ANAホールディングス株式会社  
代表取締役社長

芝田 浩二

2025年6月

株主・投資家の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年3月期は、旺盛な航空需要を着実に取り込み、売上高は2兆2,618億円と過去最高を更新しました。営業利益については、企業価値向上の源泉である人財への投資に加え、運航規模の拡大や一時的な整備機会の増加に伴う費用増により、前期比で減益となったものの、コストマネジメントの徹底に努めた結果、計画を上回る1,966億円となりました。

株主の皆様への配当につきましては、当初の利益計画を上回ったことを踏まえ、前回発表時から10円増額し、1株当たり60円とさせていただきます。

当社は、成長原資となる最新鋭機材導入を中心とした投資の確保とともに、財務健全性の維持を前提に、株主還元強化を図ってまいります。

ANAブランドは、英国SKYTRAX社からサービス品質において最高評価となる「5スター」に12年連続で認定されました。また、顧客満足度で高い評価を得ているシンガポール航空とのジョイントベンチャー（共同事業）契約の締結等により、国際線旅客事業の運航規模拡大とともに、利便性および快適性の更なる強化を図ってまいります。

国内線旅客事業においては、新たにボーイング737-8型機の導入を予定するほか、最適な機材繰りやダイヤ設定により定時性および収益性の向上に努めます。

貨物事業では需要動向に合わせた機動的な運航便の設定に加え、日本貨物航空株式会社をグループ化し、より競争力を高めた航空貨物輸送サービスの提供を目指してまいります。

今年度は現行の「2023～2025年度ANAグループ中期経営戦略」の最終年度となります。米国の通商政策に伴う影響等の事業環境変化に柔軟に対応しながら、大阪・関西万博をはじめとした国内外の航空需要をANA・Peach・AirJapanの3ブランドで着実に取り込み、安全運航の堅持を前提に成長軌道への回帰に向けて、グループ一丸となって取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# 連結業績のご報告

2024年4月1日～2025年3月31日

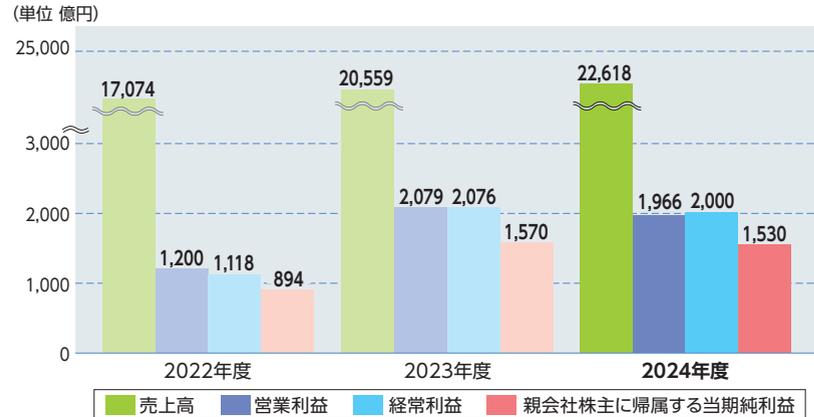
※金額、数量は、表示単位未満の端数を切り捨てています。  
 ※セグメント別の売上高・営業利益には、セグメント間の内部取引を含んでいます。  
 ※前期は2023年4月1日～2024年3月31日、当期は2024年4月1日～2025年3月31日です。



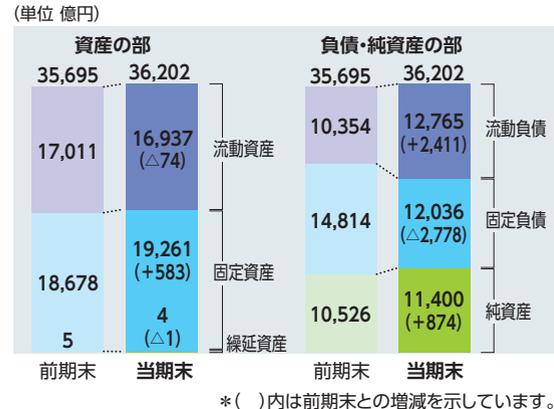
- 旺盛な航空需要を着実に取り込み、売上高は過去最高の2兆2,618億円(前期比10.0%増)に。
- 運航規模拡大による整備の増加や人材への投資を進めたこと等による費用増加により、営業利益は1,966億円、経常利益は2,000億円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,530億円と前期比ではいずれも減益に。
- 航空機の取得に伴う有形固定資産の増加等により、資産は前期末から507億円増加。

- 転換社債型新株予約権付社債の償還および借入金の返済等により、有利子負債は1,349億円減少し、1兆3,490億円に。
- 当期純利益を計上したこと等により、自己資本は1兆1,303億円に増加、自己資本比率は31.2%に。
- 当期の配当は、当初の利益計画を上回ったことを踏まえ、10円増額し1株当たり60円に。

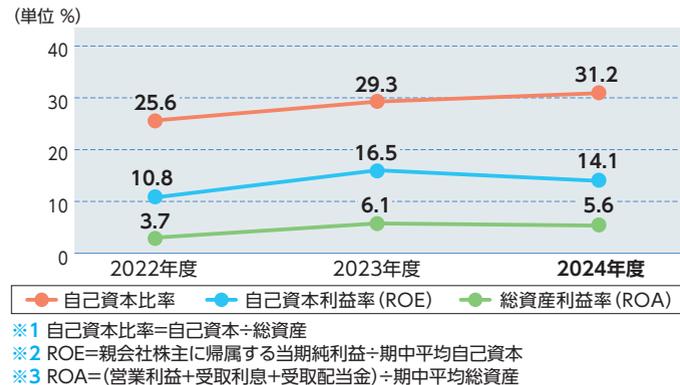
## 売上高／営業利益／経常利益／当期純利益の推移



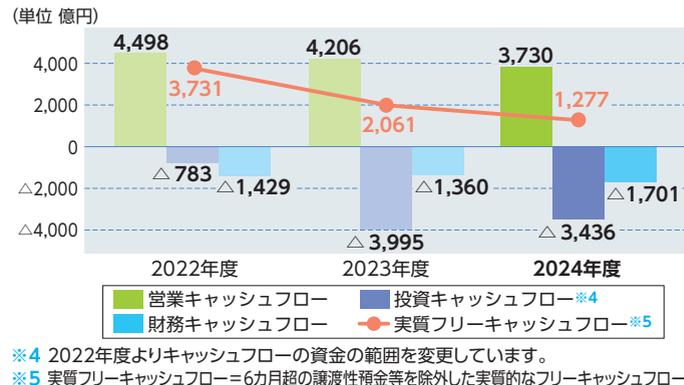
## 貸借対照表の推移



## 自己資本比率※1／ROE※2／ROA※3の推移



## キャッシュフローの推移



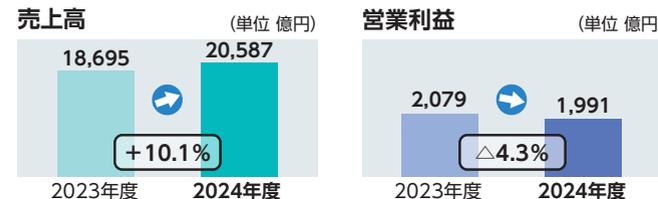
※1 自己資本比率=自己資本÷総資産  
 ※2 ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷期中平均自己資本  
 ※3 ROA=(営業利益+受取利息+受取配当金)÷期中平均総資産  
 ※4 2022年度よりキャッシュフローの資金の範囲を変更しています。  
 ※5 実質フリーキャッシュフロー=6か月超の譲渡性預金等を除外した実質的なフリーキャッシュフロー  
 ※決算に関する資料は当社ウェブサイトでもご覧になれます。 <https://www.ana.co.jp/group/investors/> URLをクリック

# セグメント別の概況

## 航空事業

- 旺盛な訪日需要とレジャー需要に支えられ、国際線旅客・国内線旅客ともに好調に推移。
- 費用面では、運航規模の拡大や整備費、人件費等が増加したことから、営業利益は前期と比べて減益に。
- 英国SKYTRAX社からサービス品質で最高評価となる「5スター」に12年連続で認定。

## 2024年度 売上高の内訳



**国際線旅客(ANAブランド)** ● 北米路線・欧州路線が好調に推移し、旅客数、収入ともに増加。羽田-ミラノ・ストックホルム・イスタンブール線を新規開設、羽田-ウィーン線、成田-パース線を再開。

**国内線旅客(ANAブランド)** ● 「ANA SUPER VALUEセール」を継続的に実施する等、レジャー需要の喚起と取り込みに努めた。夏休み期間や年末年始期間を中心に臨時便を設定。

## 航空事業の営業利益変動要因(前期との比較)



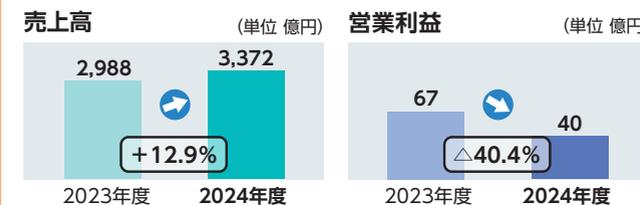
**貨物・郵便(ANAブランド)** ● アジア・中国発北米向け三国間貨物の旺盛な需要の取り込みに努めた。● 自動車関連を中心とした日本発の需要が緩やかに回復。

**Peach** ● 旺盛な訪日需要を取り込むため、機材などのリソースを国際線へ重点的に振り分け。● 関西-シンガポール線を開設したほか、需要動向に応じて臨時便も設定。

**AirJapan** ● 昨年2月誕生の新ブランドとして成田-バンコク線等3路線を運航。訪日旅客に加え日本発の旅客需要を喚起。

## 航空関連事業

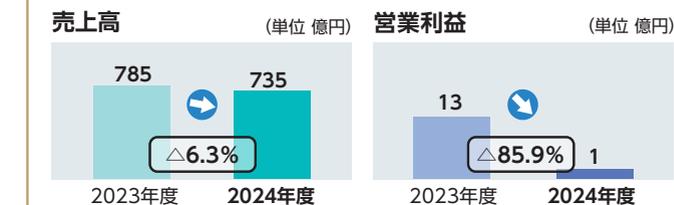
航空事業をサポートする空港地上支援、航空機整備、車両整備、貨物・物流、ケータリング(機内食)、コンタクトセンター等の事業をグループ各社が展開。



- 外国航空会社の増便等に伴い、業務受託が増加。
- 費用面ではシステム関連費用が増加し営業減益に。

## 旅行事業

「ANAトラベラーズ」ブランドで、国内・海外の幅広い旅行ビジネスを展開。ANA PocketやANA Pay等のサービス向上に努めた。

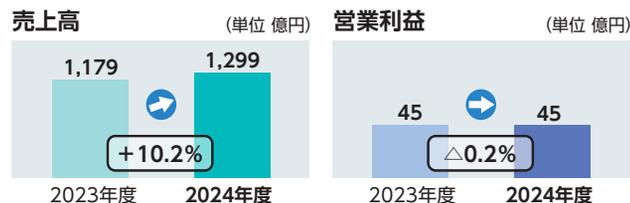


● 海外旅行は好調に推移。国内旅行はダイナミックパッケージ商品が伸び悩んだこと等から減収減益に。

## セグメント別の概況

### 商社事業

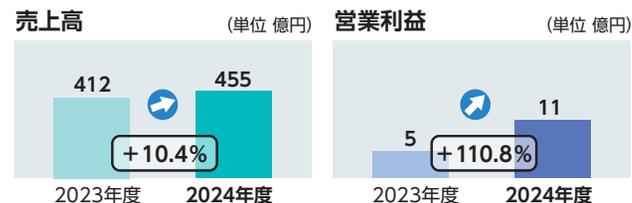
航空機の輸出入、リース・売却や航空機部品の調達、機内サービス・販売用品の企画調達、空港売店の運営等、多様なビジネスを展開。



- 免税店、空港物販店や観光土産品卸売等が好調に推移したものの、人件費が増加したこと等から営業利益は前年並み。

### その他

不動産の資産管理や建物・施設の総合保守管理事業、研修事業等を展開。アバター技術の開発等にも取り組む。



- 空港設備保守管理事業や不動産関連事業において取扱高が増加し増収増益。

## 2026年3月期の見通し

※金額は表示単位未満の端数を切り捨てています。

### グループ中期経営戦略の最終年度として戦略を確実に遂行

#### 航空事業

##### ■ 国際線旅客 (ANAブランド)

- 訪日需要や日本発ビジネス需要の取り込みを強化。タイムセールの実施等で日本発レジャー需要を喚起。

##### ■ 国内線旅客 (ANAブランド)

- 新たにボーイング737-8型機を導入。最適な機材繰りやダイヤ設定により定時性や収益性の向上を図る。

##### ■ 貨物・郵便 (ANAブランド)

- 半導体・電子機器、自動車関連等の需要の基調は継続。米国の関税政策に伴う貿易動向の変化に注視。

#### ■ Peach

- 国際線では関西—金浦線、中部—金浦線を新規開設。
- 国内線では運航規模を維持しつつ需要に応じ増減便を実施。

#### ■ AirJapan

- 2025年度下期に3機目となる機材を導入し、アジアを中心とした国際線の路線拡大に備える。

#### ■ 航空以外の事業

- 新規就航路線の旅行商品を強化。
- 「ANAマイレージクラブアプリ」を強化、「ANA Pay」等のサービスを向上。
- 好調な旅客需要を背景に空港物販店や免税店等のリテール事業の収益を拡大。

### 2026年3月期 連結業績見通し

売上高は過去最高更新を見込むものの、引き続き人財への投資を進めることや、減免・補助金の減少等により当期に比べ減益。

(単位 億円)	当期実績 (2025年3月期)	次期の見通し (2026年3月期)	増減
売上高	22,618	23,700	1,081
営業利益	1,966	1,850	△ 116
経常利益	2,000	1,750	△ 250
親会社株主に帰属する当期純利益	1,530	1,220	△ 310
1株当たり配当額(円)	60	60	—

### 機材計画

	機種	機数
導入予定機材	ボーイング787-10型機	2
	ボーイング787-9型機	1
	ボーイング737-8型機	1
	エアバスA320neo型機	5
	デ・ハビランド・カナダDASH8-400型機	1
	合計	10
退役予定機材	ボーイング777-300型機	2
	エアバスA320-200型機	3
	合計	5

※詳細は、決算短信をご覧ください。 <https://www.ana.co.jp/group/investors/irdata/summary/> [URLをクリック](#)

## ANA

### ●エアバスA380(3機)

全幅79.8m・全長72.7m・全高24.1m  
座席数520席



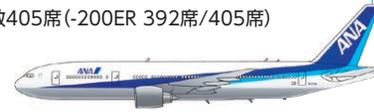
### ●ボーイング777-300(18機)

全幅60.9m(-300ER 64.8m)・全長73.9m・全高18.5m  
座席数514席(-300ER 212席)



### ●ボーイング777-200(10機)

全幅60.9m・全長63.7m・全高18.5m  
座席数405席(-200ER 392席/405席)



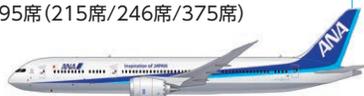
### ●ボーイング787-10(8機)

全幅60.1m・全長68.3m・全高17.0m  
座席数429席/294席



### ●ボーイング787-9(44機)

全幅60.1m・全長62.8m・全高17.0m  
座席数395席(215席/246席/375席)



### ●ボーイング787-8(34機)

全幅60.1m・全長56.7m・全高16.9m  
座席数335席(184席/240席)



### ●ボーイング767-300(15機)

全幅47.6m(-300ER 50.9m)・全長54.9m・全高15.9m  
座席数270席(-300ER 202席)



### ●エアバスA321-200(4機)/neo(22機)

全幅35.8m・全長44.5m・全高11.8m  
座席数194席



### ●エアバスA320neo(11機)

全幅35.8m・全長37.6m・全高11.8m  
座席数146席



### ●ボーイング737-800(39機)

全幅35.8m・全長39.5m・全高12.5m  
座席数166席



©Expo 2025

### ●デ・ハビランド・カナダ DASH8-400(24機)

全幅28.4m・全長32.8m・全高8.3m  
座席数74席



### ●ボーイング777F(2機)(貨物専用機)

全幅64.8m・全長63.7m・全高18.6m



### ●ボーイング767-300F/300BCF(6機)(貨物専用機)

全幅47.6m(-300F/BCF)  
全長54.9m・全高15.9m



## peach

### ●エアバスA321neoLR(3機)

全幅35.8m・全長44.5m・全高11.8m  
座席数218席



### ●エアバスA320-200(16機)/neo(17機)

全幅34.1m(neo 35.8m)・全長37.6m・全高11.8m  
座席数180席(neo 188席)



## AIR JAPAN

### ●ボーイング787-8(2機)

全幅60.1m・全長56.7m・全高16.9m  
座席数324席



### ANAグループの航空機 278機

※ほかに、当社が所有および賃借している航空機でグループ外へ賃貸している航空機が14機あります。

## 国際線

(旅客便+貨物便)  
※1 ※2 ※3

路線数 86路線  
運航便数 1,390便/週

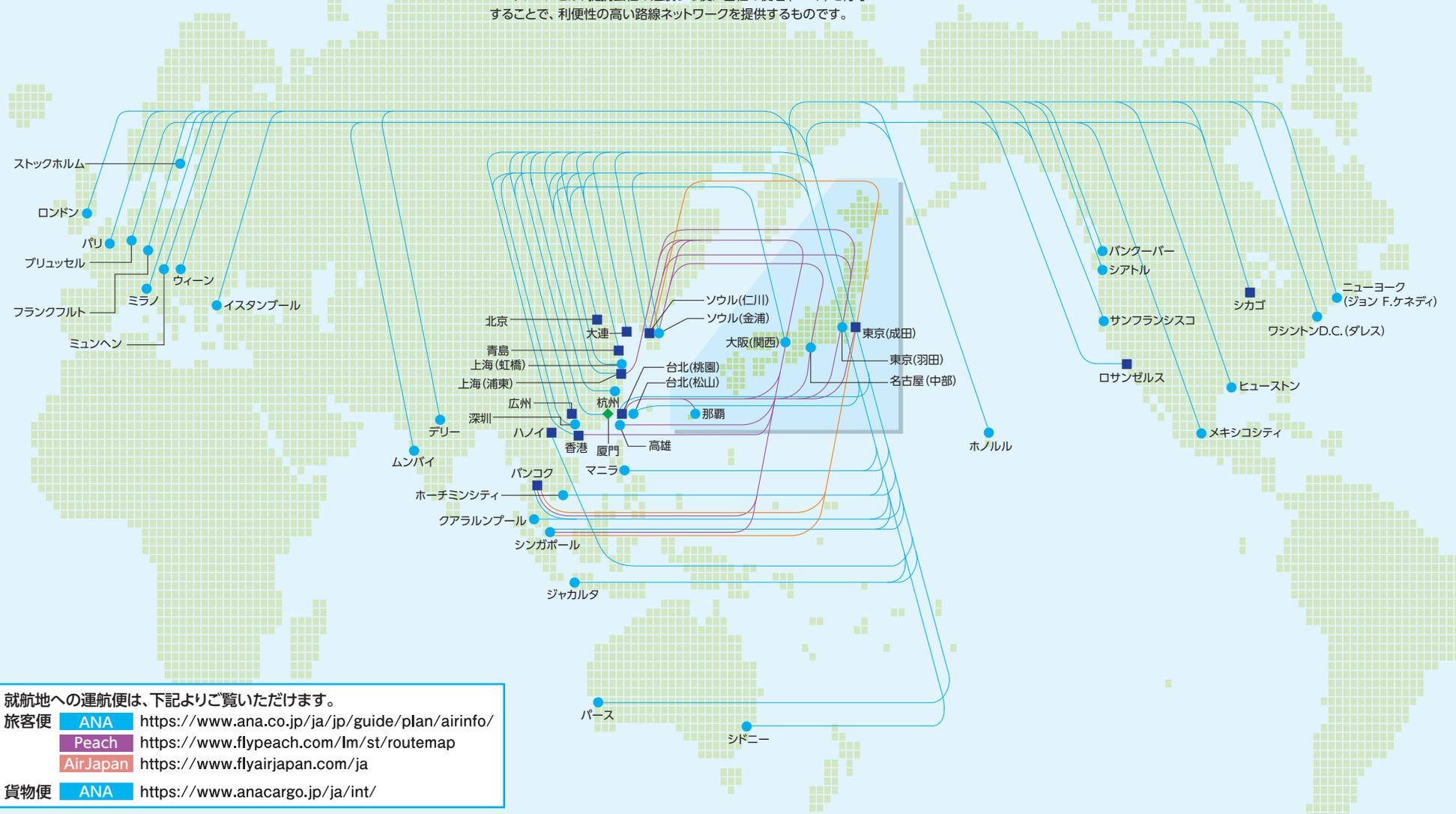
— ANA — Peach — AirJapan

- 旅客便就航地
- 旅客便・貨物便就航地
- ◆ 貨物便就航地

※3 提携他社とのコードシェア便は含んでいません。

コードシェアとは、提携会社の運航する便に自社の便名(コード)を付与することで、利便性の高い路線ネットワークを提供するものです。

- ※1 国際線、国内線とも、運休中の路線は掲載していません。
- ※2 国際線、国内線とも、路線図はイメージで、実際の飛行ルートとは異なります。



就航地への運航便は、下記よりご覧いただけます。

旅客便 **ANA** <https://www.ana.co.jp/ja/jp/guide/plan/airinfo/>  
**Peach** <https://www.flypeach.com/1m/st/routemap>  
**AirJapan** <https://www.flyairjapan.com/ja>

貨物便 **ANA** <https://www.anacargo.jp/ja/int/>

## 国内線

(旅客便)  
※1 ※2 ※4

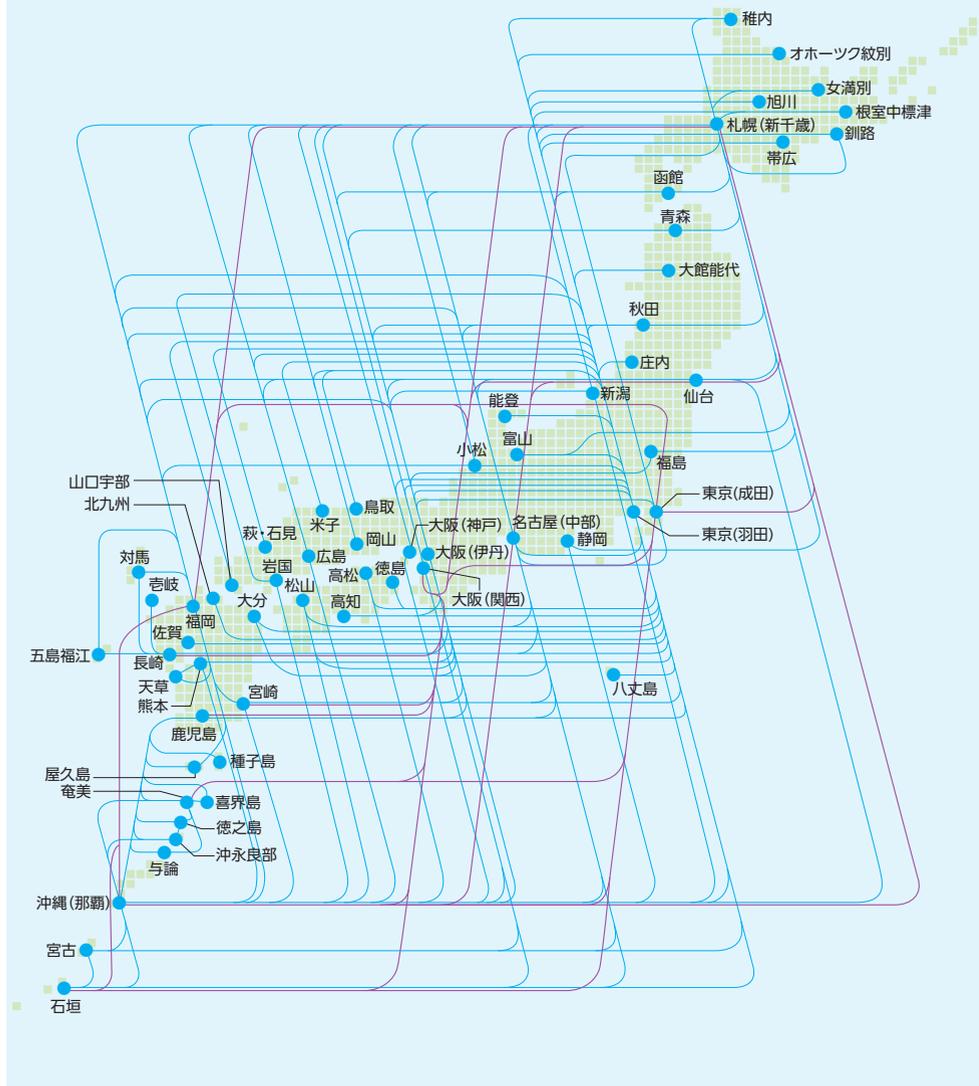
路線数 159路線  
運航便数 1,190便/日

— ANA — Peach

- 旅客便就航地

※4 IBEXエアラインズ、AIRDO、ソラシド エア、スターフライヤー、オリエンタルエアブリッジ、天草エアライン、日本エアコミューターとのコードシェア便を含んでいます。

コードシェアとは、提携会社の運航する便に自社の便名(コード)を付与することで、利便性の高い路線ネットワークを提供するものです。





ANAホールディングス株式会社では、ご所有株式数に応じて、「国内線ご搭乗優待」と「ANAグループご優待」の株主優待サービスを実施しております。

## 株主優待発行基準について

株主優待発行基準日	発送時期	国内線ご搭乗優待	ANAグループご優待
3月31日	5月中旬	株主優待番号ご案内書 有効期間6/1～翌年11/30	ANAグループ優待券上期分 有効期間6/1～11/30
9月30日	11月中旬	株主優待番号ご案内書 有効期間12/1～翌々年5/31	ANAグループ優待券下期分 有効期間12/1～翌年5/31

- 新規に株式をご購入される方は、発行基準日を含め3営業日前までに証券会社でご購入手続きをお済ませください。
- 2025年11月中旬発送分は、**2025年9月26日(金)**が権利付最終日となります。

## ANAグループご優待

100株以上ご所有の株主様に、ANAグループ優待券をお一人様1冊発行いたします。



### IHG・ANA・ホテルズグループジャパンのご優待

- ご宿泊料金(ベストフレキシブル料金(室料のみ)の20%割引)※2
- レストラン・バーご飲食代(10%割引)

※2 ご予約日やご滞在の日程によって料金が変動する、おトクな宿泊料金です。

### 国内・海外旅行パッケージツアー商品のご優待※3



#### 国内ツアー

- 「ANAトラベラーズ国内ダイナミックパッケージ」のお支払いにご利用いただけるクーポン(1,000円～7,500円分)
- 「ANAトラベラーズ国内パッケージ商品」対象商品の旅行代金から5%割引

※3 対象外の商品もございます。

#### 海外ツアー

- 「ANAトラベラーズ海外ダイナミックパッケージ」の旅行代金(空港諸税を除く)から2%割引
- 「ANAトラベラーズ海外パッケージ商品」対象商品の旅行代金(空港諸税を除く)から5%割引

ANAグループ優待券(冊子)は、2025年下期発送分からA4サイズのパフレットにリニューアルしてお送りいたします。

## 国内線ご搭乗優待

100株以上ご所有の株主様に、ANAの国内線全路線※1でご利用になれる株主優待番号ご案内書をご所有株式数に応じて発行いたします。

- 株主優待番号ご案内書記載の株主優待番号ひとつにつき、ANAの国内線全路線※1の片道1区間が、「株主優待割引運賃」(ANAが指定する基準運賃額から50%割引)でご利用になれます。
- ご予約、空席状況、運賃等に関しては、ANAウェブサイトまたはANA国内線予約・案内センターにてご照会ください。
- 年間を通じて各便の混雑状況により、株主優待割引運賃用の販売座席数に上限を設けさせていただいております。



【株主優待番号ご案内書】

2026年5月19日(火)の搭乗から国内線の新しいご予約・ご搭乗内容がスタートします。詳しくは、同封のチラシをご確認ください。

※1 他の航空会社が運航するコードシェア便の一部に、ご利用対象外の路線がございます。

### 空港内売店・免税店のご優待(10%割引)



ANA FESTA



ANA DUTY FREE SHOP

### ゴルフプレー料金のご優待

- 武蔵の杜カントリークラブ(埼玉)
- 早来カントリー倶楽部(北海道)



武蔵の杜カントリークラブ

## 株主優待番号ご案内書 発行枚数表 (1枚未満の端数は切り捨て)

ご所有株式数	発行基準日 3月31日 (6月1日から翌年11月30日まで有効)	発行基準日 9月30日 (12月1日から翌々年5月31日まで有効)
100株～199株	1枚	1枚
200株～299株	2枚	2枚
300株～399株	3枚	3枚
400株～999株	4枚+400株超過分 200株ごとに1枚	4枚+400株超過分 200株ごとに1枚
1,000株～99,999株	7枚+1,000株超過分 400株ごとに1枚	7枚+1,000株超過分 400株ごとに1枚
100,000株～	254枚+100,000株超過分 800株ごとに1枚	254枚+100,000株超過分 800株ごとに1枚

- 複数の証券会社をご利用の場合、お届け先の住所と株主様のお名前が同一であれば、お一人の株主様として所有株式を合算(名寄せ)した上でお取り扱いいたします。

### 株主様限定価格 通信販売

通信販売A-styleの人気商品が、株主優待価格でお買い求めいただけます。



ANAオリジナル アロマオイル 10ml  
&アロマストーンディフューザーミニ



〈コエドブルワリー〉  
コエドビール12本セット



ANA機内食担当のシェフ監修  
オリジナルカレーセット

### 株主様限定ツアー

- 株主様だけにご案内する季節や旬、希少性にこだわったツアー



サントリーニ島(イメージ)



セブンスシーズ スプラレンダー  
(イメージ)



白谷雲水峡(イメージ)  
©K.P.V.B

\*ここに記載した「ANAグループご優待」の内容は2025年上期発行のものであり、今後変更になる場合がございます。

## 会社概要 2025年3月31日現在

商号	ANAホールディングス株式会社 ANA HOLDINGS INC.
設立	1952年12月
代表者	代表取締役社長 芝田 浩二
本社所在地	東京都港区東新橋一丁目5番2号
資本金	4,676億195万4,660円
従業員数	276人 (グループ従業員数 44,019人)

## 株式の状況 2025年3月31日現在

発行可能株式総数	10億2,000万株
発行済株式総数	4億8,429万3,561株
株主数	745,681名(2024年9月末より16,446名減)

## 役員 2025年6月27日現在

取締役会長	片野坂 真哉
代表取締役社長	芝田 浩二
代表取締役副社長 執行役員	平澤 寿一 直木 敬陽
取締役 専務執行役員	中堀 公博
取締役 執行役員	種家 純
取締役	井上 慎一 山本 亜土(社外取締役) 勝 栄二郎(社外取締役) 峰岸 真澄(社外取締役) 井上 ゆかり(社外取締役)
常勤監査役	菊池 伸(社外監査役) 福澤 一郎 梶田 恵美子
監査役	小川 英治(社外監査役) 三橋 友紀子(社外監査役)
上席執行役員	原 雄三 松下 正 神田 真也 加藤 恭子 吉田 秀和 津田 佳明 磯根 秀和 早勢 晋一 山本 勝敏
執行役員	浜出 真 江島 まゆみ 保谷 智子

## 期末配当金のお支払いについて

第75期期末配当金は、以下の方法でお支払いいたします。

- お振込先をご指定の方：「配当金計算書」および「お振込先について」を同封しておりますのでご確認ください。
- 株式数比例配分方式をご指定の方：「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しております。配当金のお振込先につきましては、お取引の証券会社等へお問い合わせください。
- 上記ご指定をされていない方：同封の「第75期期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、お近くのゆうちょ銀行の本支店もしくは出張所または郵便局で、払渡期間内（2025年6月30日（月）から同年7月31日（木）まで）にお受け取りください。

※「配当金計算書」は「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際の添付資料としてご使用いただけますので、お手元に保管願います。

## 「株主様専用サイト」にご登録はお済みですか？

100株以上ご所有の株主様は「株主様専用サイト」をご利用いただけます。ご登録されますと、施設見学会※、優待旅行商品※、通信販売のお申し込みをしていただけます。また、決算情報や各種お知らせ、お得な情報をタイムリーにメール配信いたします。

既にご登録されている株主様は、改めてのご登録は不要です。

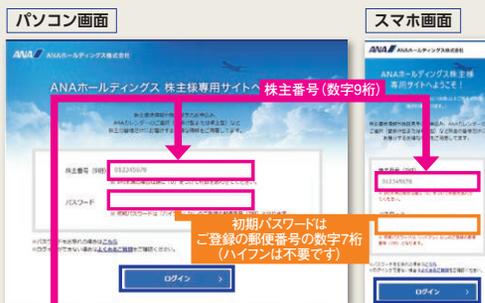
※お申し込みが多数の場合は抽選となります。

<https://sh.anahd.co.jp>

URLをクリック



スマホの方は  
こちらから



### 【株主優待送付のご案内】

株主番号	2025年3月31日現在 ご所有株主数	株主優待番号ご案内書 ご送付枚数	株主優待番号(国) 番 号(国)	ANAグループ 優待券 番 号(国)
	株	株	*	1

※同封の「株主優待番号ご案内書」の枚数をご確認ください。株主優待番号は、「株主優待番号ご案内書」の「1」に記載された120643297の番号を表示しております。

**株主優待送付のご案内**  
 拝啓 平素より弊社の成長を報り、厚くお礼申し上げます。誠に勝手ながら、株主優待送付のご案内書「ANAグループ優待券」をお送りいたします。届りの届かないなどトラブル発生時のご説明ページまで御確認ください。今後変更の恐れがありますようお願い申し上げます。  
 敬 目  
 2025年5月  
 ANAホールディングス株式会社  
 代表取締役社長 芝 田 浩

## 株 主 × モ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
■定時株主総会	毎年4月1日から3カ月以内に開催
■基準日	定時株主総会権利行使確定日 毎年3月31日 期末配当金受領確定日 毎年3月31日 ※中間配当金制度は採用しておりません。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 株主優待割当確定日 毎年3月31日および9月30日
■単元株式数	100株
■公告の方法	当社のウェブサイトに掲載します。 <a href="https://www.ana.co.jp/group/">https://www.ana.co.jp/group/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載します。
■証券コード	9202 (東証プライム市場)
■株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
■郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
■電話照会先 (通話料無料)	☎ 0120-782-031 (平日9:00~17:00/土・日・祝・12/31~1/3 休)
■三井住友信託銀行 ウェブサイト	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency">https://www.smtb.jp/personal/agency</a> URLをクリック

### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、お取引の証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。

ANAホールディングス株式会社 <https://www.ana.co.jp/group/>

URLをクリック



グループ総務部 株式チーム

〒105-7140 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター

電話 03-6748-1001 受付時間 平日 10:00~12:00・13:00~17:00 (土・日・祝・12/29~1/3・5/1 休)

